

柳屋丞・繁彦 しゅうや じやう はんごん 戯作者。生没年不詳。本名邦太郎。別名邦彦。

銀街隠士。高島藩幕府下。

著書 『戯作文庫の橋』 (明治十六年十一月愛善社)、『世春情冷谷横櫛』

(明治十七年十月共隆社)、『千代田城陣台浪』 (明治十七年十一月

野村銀次郎出版、鶴聲社・瀧野屋。別製本・十九年一月蘭花堂)、『復

讖書』 (明治十八年一月本阿彌口吉出版、上田屋繁二郎・

丸山幸一郎發兌)、『赤穂美談の橋』 (明治十八年九月金玉堂)、『蓮

華往生輝血書』 (明治十九年六月五樹堂)、『あまのこ輪廻因果遺恨傳』 (別

製本・明治十九年六月十日納本・日月堂)、『兄世・素條物語』

(内題「自來也物語」題、明治二十年一月鶴聲社)、『あまのこ夢宮みやび』

(明治二十年五月、二十二年三重・伊澤專太郎刊)等。